

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

※※ 交通事故防止のポイント ※※

- 冬道は滑りやすい、『停止線』が見えないことを念頭におきましょう
- 交差点付近では、早めのブレーキと安全確認を確実に行いましょう
- 『漫然運転』や『わき見』で、信号や一時停止の標識を見落とすおそれがあります
- 『視野』はいつも広く、信号や標識をしっかり確認しましょう
- 大型車は、『巻き込み事故』にも注意しましょう（『死角』に歩行者あり）

※※ 北済協による注意事項 ※※

- 吹雪による視界不良での追突や路外逸脱事故が多くなっています
- 雪で、道幅が狭まっていることでの接触事故が多くなっています
- 『見えない』『狭い』という状況では、危険が増えることは当然です！
- しっかりと、スピードダウンを！
- ダンプやユニックを上げたままや扉を開けたままでの走行での事故も多発！
- トラックを発進させる前に確認徹底を！

※ 2月～3月は、吹雪による事故が多い時季です！

決して、無理に走らず、安全な場所での待機やルート変更などの対策を！

※※ 構内事故の根絶 ※※

～して安心 しないで後悔 安全確認～

- 慣れ、油断からの、「不確認」をなくす！
- ミラーだけでなく、「自分の目」で確認！
- 出構時は、歩道手前で「一時停止」、安全確認！

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降ろし確認OK！」

トイレの設置作業中に下敷き

50代男性が死亡

2021/2/17(水) 7:27

16日午後4時半ごろ、東京都にある公園で「トイレの建物が崩れて男性が下敷きになっている」と通報がありました。男性は50代の作業員で、駆け付けた救急隊に救助されましたが、搬送先の病院で死亡が確認されました。公園では当時、多目的トイレを設置するためトイレを移動させていましたが、何らかの原因で男性がトイレの下敷きになったということです。

左カーブ、トレーラーが右側に横転

対向車線の乗用車が下敷きに 肋骨を折るなどの重傷

◇『カーブ』の手前は…十分に、「スピード」を落として走行しましょう◇

2021/2/15(月) 21:47

15日午後3時半ごろ、群馬県の国道で木材を積んだ大型トレーラーが横転し、対向車線を走っていた乗用車が下敷きになりました。この事故で、乗用車を運転していた男性（56）が肋骨を折るなどの重傷を負い、トレーラーを運転していた男性（62）も頭などに軽傷を負ったということです。当時、トレーラーは上り坂の左カーブを走行中に右側に横転したということで警察は事故の原因などを詳しく調べています。

朝7時 赤信号で車が交差点に進入

横断歩道を渡っていた、通学途中の中学生が、はねられ重傷

71歳の男性を現行犯逮捕

◇見落とすな！『赤信号』◇

◇『黄色信号』は…止まれ！◇

2021/2/16(火) 12:19

16日朝7時半頃、静岡県の国道の横断歩道を渡っていた通学中の男子中学生（15）が車にはねられ、頭などを強く打ち重傷です。警察は目撃者が「車側が赤信号だった」と話していることや、車を運転していた男性容疑者（71）が信号無視を認めたことなどから、過失運転致傷の現行犯で逮捕しました。